



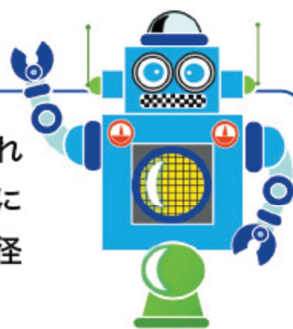
② 平塚古墳

かがわけん さいだい おおがたえんぶん
香川県最大の大型円墳

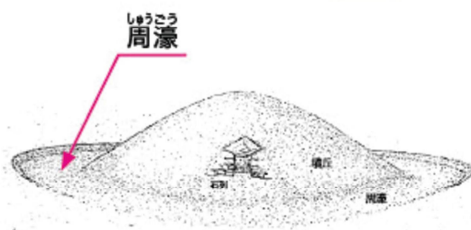
Q1 平塚古墳とは、どんな古墳なの？

A1

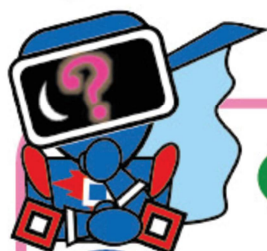
7世紀初めごろつくられた直径50.2mの円墳です。これは、香川県にある円墳としては最大の大きさです。古墳の周りには、幅8.4mのほり（周濠）がめぐり、古墳全体の大きさは、直径66.7mになり、椀貸塚につぐ大きさです。



現在の平塚古墳



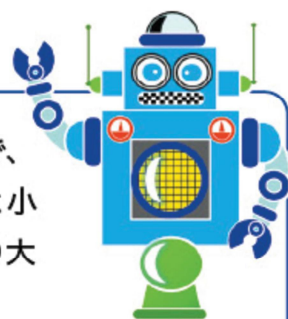
平塚古墳の復元イメージ図



Q2 平塚古墳の石室は、どうなっているの？

A2

石室は、羨道と玄室からできており、全長は約13.2mで、最大高は約2.6mあります。石室の規模は椀貸塚古墳と比べると小さくなっていますが、使われている石は、椀貸塚古墳のものより大きくなっています。



平塚古墳の玄室の入口



平塚古墳の玄室の内部